

有明清掃工場での災害廃棄物受入れに伴う放射能濃度等測定結果について

7月30日から8月11日まで有明清掃工場において、災害廃棄物を受入れました。
その際に行った放射能濃度及び空間放射線量率測定結果は、下表のとおりでした。

表1 放射能濃度測定結果

項目	試料採取日	単位	放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計	
主灰	8月6日	Bq/kg	不検出(<10)	17	25	42	
飛灰	8月6日		不検出(<18)	328	525	853	
飛灰処理汚泥	8月6日		不検出(<13)	282	443	725	
汚水処理汚泥	8月6日		不検出(<9)	不検出(<9)	不検出(<11)	不検出	
放流水	8月6日	Bq/L	不検出(<12)	不検出(<12)	不検出(<12)	不検出	
排ガス(1号炉)	ろ紙	8月3日	Bq/m ³ N	不検出(< 0.20)	不検出(< 0.18)	不検出(< 0.19)	不検出
	捕集水			不検出(< 0.76)	不検出(< 0.51)	不検出(< 0.47)	不検出
	活性炭			不検出(< 0.37)	不検出(< 0.32)	不検出(< 0.37)	不検出
排ガス(2号炉)	ろ紙	8月8日	Bq/m ³ N	不検出(< 0.16)	不検出(< 0.10)	不検出(< 0.11)	不検出
	捕集水			不検出(< 0.54)	不検出(< 0.32)	不検出(< 0.31)	不検出
	活性炭			不検出(< 0.25)	不検出(< 0.21)	不検出(< 0.19)	不検出

※ 測定方法等

測定機関 : 株式会社 オオスミ

測定方法 : 「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」及び「廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル」

測定器 : キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2020

※ 「不検出」とは、検出下限値未滿を表す。また、()内は検出下限値を表す。

表2 空間放射線量率測定結果

単位: μ Sv/h

	測定日	敷地境界				
		東	西	南	北	※1
災害廃棄物搬入開始前	7月25日	0.08	0.08	0.09	0.08	0.09
焼却中(1回目)	8月1日	0.08	0.07	0.09	0.08	0.08
焼却中(2回目)	8月8日	0.08	0.07	0.09	0.08	0.08
災害廃棄物搬入終了後	8月15日	0.08	0.07	0.09	0.08	0.09

※ 測定値は、当組合工場職員が地表1mの高さで測定した値である。

測定器: 日立アロカメディカル(株)製 TCS-172B(シンチレーション式サーベイメータ)

測定方法: 「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」(指示値を5回読み取った平均値)

※ 測定値は気象条件等により変化する。

※1 灰処理設備から最も離れた地点である。

(問い合わせ先) 施設管理部
管理課 03-6238-0704
技術課 03-6238-0745
施設課 03-6238-0841